

授業科目

医学用語

担当教員名 井上 弘樹	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

医学用語の構造と成り立ちの基本を理解する。さらに、臨床で使用される診療記録を理解するために必要な医学用語を略語を含めて習得する。医学用語の数、種類は膨大であり、限られた授業時間でその全てを網羅するのは不可能に近い。よって、より多くの語彙を習得するためには、本授業以後も学習者の継続的な学習努力が必要であることを理解する。

授業の目的

医療現場で記録される診療情報の作成とその内容の理解や、医療機関内でスタッフとの適切な意思疎通を図るために必要な用語知識を習得することの重要性を理解する。

学習目標

1. 医学記録を読む際必要となる、基本的な医学用語の意味を説明できる。
2. 医学用に造られた語を分解し、その成り立ちを概説することができる。
3. 各医学用語の用途や、一般に用いられる場面について説明することができる。
4. 医学用語の語彙を増やすための方法を考えて、実践することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医学用語の語源としての英語、ギリシャ語、ラテン語	講義	井上 弘樹
2	医学用語の構造（1）	講義	井上 弘樹
3	医学用語の構造（2）	講義	井上 弘樹
4	循環器系の医学用語	講義	井上 弘樹
5	呼吸器系の医学用語	講義	井上 弘樹
6	消化器系の医学用語	講義	井上 弘樹
7	泌尿器・生殖器系の医学用語	講義	井上 弘樹
8	代謝・内分泌系の医学用語	講義	井上 弘樹
9	神経の医学用語	講義	井上 弘樹
10	感覚器の医学用語	講義	井上 弘樹
11	骨格系の医学用語	講義	井上 弘樹
12	皮膚系の医学用語	講義	井上 弘樹
13	精神医学・乳腺・妊娠・分娩・周産期の用語	講義	井上 弘樹
14	難しい漢字の医学用語	講義	井上 弘樹
15	略語	講義	井上 弘樹

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	診療情報管理士テキスト 診療情報管理II 基礎・医学用語編	武田隆久（総監修）	一般社団法人 日本病院会	2014年	1,000円＋税	
参考書	カルテ&レセプト略語16000—傷病・検査・処置・手術・薬剤等の臨床略語全集		医学通信社	2008年	2,800円＋税	
その他の資料	南山堂医学大辞典19版		南山堂	2006年	12,000円＋税	

評価方法

定期試験（筆記）

履修上の留意点

教科書以外にスライドとハンドアウトなどを適宜用いる。

本科目のような分野では、知識を正確に用いることが求められる。そのためには日々学習を積み重ねることが必須であることをよく理解した上で、受講すること。

受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。

シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみっておくこと。

オフィスアワー・連絡先

inoue@nuhw.ac.jp